

第24回クロマティックハーモニカ道場 一美塾 発表会

2022年11月15日(火)

順番	演奏者等	演奏曲	教室
1	荒尾教室合奏	ムーンリバー	荒尾
	<p>目標: 音を合わせるというより気持ちを合わせて演奏する。</p> <p>コメント 教室のメンバーの数が減ったうえに今回は参加できないメンバーが何人かいて3人しか参加できないので、清水先生に応援をお願いしてやっと参加できるようになりました。人数は少ないですが「量より質」の心意気で演奏します。</p>		
2	宮川 研一	ルパン三世 愛のテーマ	荒尾
	<p>ハーモニカをはじめて約1年、なかなか上達はしませんが、心を込めて吹きます。</p>		
3	本多 洋子	蕾	荒尾
	<p>毎年、コブクロのライブを鑑賞していましたが、コロナで行けなくなりました。今回、曲集で「蕾」を見つけて練習しました。大好きなコブクロの曲を自分が演奏出来ること、ハーモニカの世界を教えて頂いた久留米教室の草場さんと自分や人の心を癒やすハーモニカの魔術に感謝して演奏したいと思います。</p>		
4	渡邊 博昭	卒業写真	荒尾
	<p>目標: この歌の「せつない気持ちをあえて明るく歌おうとする強さ」みたいな感じをあらわすように演奏したい。</p> <p>コメント 水泳の個人レッスンの合間に練習しています。このごろやっと出したい音が時々出るようになってすこし面白さがわかってきました。 一つ一つの音をはっきりと出しながらも軽く聞こえるような演奏がしたいと思って練習しています。</p>		
5	龍田教室合奏	花は咲く	龍田
	<p>目標: トリオで思いを巡らせながら一音一音を大切に束ねてエンディングまで奏で終える。 結果: 合奏を通じてソロでは体験できない音楽の奥深さと楽しさを共有できた。</p> <p>コメント この曲の生い立ち、曲想等の予備知識を得るためにネット検索での情報です。 この曲はNHK東日本大震災プロジェクトの復興支援テーマソングとして2012年に発表されました。作詞をした岩井俊二は「震災で亡くなった人達の目線で作りました」、一方、作曲者の菅野洋子は「100年経って、なんのために、あるいはどんなきっかけで出来た曲か忘れられて、詠み人知らずで残る曲になるといいなあと思っています」と語っています。 この曲は遙か遠くから現実を見つめている歌だと思います。様々な思いを巡らせながら演奏することになることでしょう。その気持ちが一番のポイントだと思います。 曲の前半は弱く乗り、サビで盛り上がるも乱暴にならないように一音一音の重みを感じながら、曲の流れを丁寧に…。 詩の「花は」「花は」「花は咲く」は小・中・大の円を描くようにイメージを持って…。 詩解説: 暗い闇から光がさすように、花が咲いてゆく、いつか産まれて来る、新たな命のために、いつか恋をして、成長してゆく、君のために…</p>		